

平成 25 年 11 月 21 日

内閣府規制改革会議に於いて

六本木の現状説明 次第

1. 街の現状と今日までの経緯

- 1) 現在の街の現状
- 2) 毎日早朝から昼近くまで出没する酔客の問題
- 3) 平気で街をゴミ箱の様に散らかす
- 4) 早朝起こる傷害事件
- 5) 歩行飲酒や、コンビニ前で酒盛りをする集団
- 6) 客引き問題等による、体感治安問題
- 7) クラブ営業、店内トラブルの発生や隠ぺいにより、六本木イメージダウン

2. 秩序ある 24 時間活動する街にしたい

一日のスタートとしておだやかな朝の空気の中を通学・通勤の方々が安心して通える街となり、日中から夕方にかけてはビジネス街とショッピングが楽しめる街、そして、夜間より深夜にかけては夜の繁華街として楽しんで頂ける街にしたいのが地域の目標です。地域として今出来る事はその為の歩行空間の改善に取り組んでいます。

3. 六本木繁華街及び地域と、風営法の問題点
4. クラブ営業時間延長により起きうる問題点
5. 地域として、規制改革に対する考え

以上